

# 『ふくおか応援寄付』 活用状況のご報告

～ 福岡市を応援いただき、ありがとうございます ～

平成27年度中も、全国の皆様からたくさんの寄付をいただきました。

皆様からいただいた寄付金は、寄付の際にご指定いただいた使い道にて、大切に活用させていただきました。

皆様の温かい心遣いに改めて感謝申し上げますとともに、簡単ではありますが、平成27年度に実施した事業や活動の取組状況をお知らせいたします。

平成27年度寄付総額

**7336** 万 **8,873** 円 (1,022件)

**たくさんのご支援、ありがとうございました!**

## 「福祉・子育て・暮らし」分野

### ● NPO活動支援 寄付額：9,503,571円



福岡の子ども達をアジア太平洋各地に派遣し、現地の生活文化を直に体験してもらうことで、子ども達の異文化への理解を深め、国際感覚豊かな青少年を育成する事業を行いました。派遣前の研修や派遣後の報告会に力を入れたことで、派遣先での滞在をより有意義なものにすることができました。

〔平成27年度 特定非営利活動法人  
アジア太平洋子ども会議・イン福岡〕



社会福祉と音楽普及の連動による社会貢献、ジャンルの垣根を超えた音楽普及を趣旨として、地元演奏家を交えて、高齢者施設でのコンサートを28回開催させていただきました。そして、お客様に歌でご参加いただき、会場一体となって、心身両面にわたり、有意義な時間を共有することができました。

〔平成27年度 特定非営利活動法人  
Music Dream Creation〕

### ● 子ども未来基金 寄付額：3,182,651円

次代の社会を担う子どもたちが健やかに生まれ、育つことができるまちづくりを進めるため、「子どもプラザ」、「子どもの夢応援事業」に活用いたしました。



### ● 地域福祉振興 寄付額：1,655,000円

地域で高齢者などが安心して生活できるように、以下の活動に、助成を行い、地域福祉の振興に役立てました。

- ・ふれあいネットワーク : 135校区
- ・ふれあいサロン : 141校区
- ・ふれあいランチ : 4校区
- ・校区広報紙発行事業 : 134校区



(ふれあいサロンでの活動の様子)

## ●消防救急基金 寄付額：894,521円



皆様からの寄付金は、救急車で使用する点滴や気道を確認する資器材などの購入に活用させていただきました。

今後とも、皆さまが安全で安心して暮らすことができる良好な生活環境を目指して、消防救急体制の充実に取り組んでまいります。



## ●健康づくり 寄付額：105,000円

毎日の健康づくりやイベント参加、健（検）診等をポイント化し、貯まったポイントを参加者に還元する「ふくおか健康マイレージ事業」を通じて、市民の皆様の自主的な健康づくりの支援に役立てました。

平成27年度 参加者：1,738名



ふくおか健康マイレージ手帳



ふくおか健康マイレージサイト(アプリ)

## 「自然・まちづくり」分野

### ●福岡市動物愛護事業 寄付額：6,754,848円

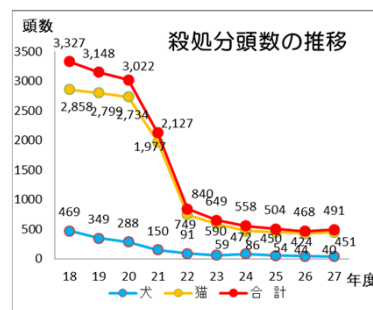
平成27年度は、動物愛護管理センターに収容された犬猫のうち77頭の犬と99頭の猫に、最後まで責任を持って飼っていただける譲渡先がみつかり、新たな飼い主のもとでのくらしがはじまりました。

皆様からいただいた寄付金は、譲渡される犬猫のフード代、治療や不妊去勢手術に必要な薬品代などに活用しています。



譲渡された犬や猫

また、殺処分頭数は平成19年度から大きく減少しましたが、今でもたくさんの猫が処分されていますので、今後はその大半を占める子猫の譲渡を進めていきます。



### ●福岡城の復元整備（福岡みんなの城基金） 寄付額：8,875,229円



福岡城整備イメージ（将来像）

福岡城唯一の国重要文化財であり、旧福岡城の47にもおよぶ櫓のうち、永年の風雪に耐え現在位置を保っている唯一の貴重な櫓である「福岡城跡南丸多聞櫓」の修復工事を平成28年度より実施します。

多聞櫓は福岡県西方沖地震や台風等の自然災害などにより、一部が損壊しており、今年度は南隅櫓の工事を実施し、来年度以降、平櫓の修復工事を行う予定です。

また、平成26年より、国指定史跡 福岡城跡・鴻臚館跡エリアに、案内・休憩施設として福岡城・鴻臚館案内処「三の丸スクエア」がオープンしています。

この施設では、福岡城・鴻臚館にまつわる史跡案内や企画展示などをはじめ、休憩処として、軽飲食の提供及びお土産等の販売も行っております。また、「福岡みんなの城基金」にご寄付いただいた方の芳名板も掲示しております。是非一度お立ち寄りください。



▲ 福岡城南丸多聞櫓



▲ 三の丸スクエア

- ・所在地：福岡市中央区城内（旧舞鶴中学校跡地）
- ・電話：092-720-7510
- ・交通：地下鉄「大濠公園」駅から徒歩約10分、西鉄バス「福岡市美術館東口」から徒歩約5分
- ・開館時間：午前9時～午後5時（7～8月 午後7時まで）
- ・休所日：年末年始（12月29日～1月3日）

## ●動物園 寄付額：926,500円



皆様からの寄付金は、園内約 116 種、570 点の飼育動物のエサ代として活用いたしました。皆様のおかげで、動物たちは元気に暮らしています。

※個人で 1,000 円以上ご寄付いただいた方には、1 年間無料入園やバックヤードツアー参加などの特典がある「サポーター登録証」と動植物園だよりを送付いたしました。

## ●都市景観形成基金 寄付額：2,237,000円

今後、都市景観の向上のために市民の景観への意識を高める事業やモニュメント整備等に活用予定です。

## 「文化・芸術・スポーツ」分野

### ●美術館 寄付額：205,000円

皆様からの寄付金は、展覧会の情報などを掲載している美術館ニュース「エスプラナード」の製作費として活用しました。



### ●スポーツ振興基金

寄付額：1,611,732円

皆様からの寄付金は、大規模大会の招致など、こどもをはじめとする市民が一流のスポーツの魅力に触れ、交流できる機会を作るための財源として活用させていただきます。

### ●図書館

寄付額：609,690円

皆様からの寄付金は、絵本や紙芝居等の児童図書をはじめとした図書資料の購入に活用させていただきました。

## 施策全般

### ●福岡市の施策全般 寄付額：17,907,667円

福岡市は、お住いの方々、福岡市を訪れるの方々、誰もが夢を抱き、街中が元気であふれている、そんなまちづくりに全力でチャレンジし、国内のみならず海外でも存在感のある都市を目指しています。

いただいた寄付金は、一般財源として、福祉、教育、都市基盤整備など幅広い施策に活用させていただいています。

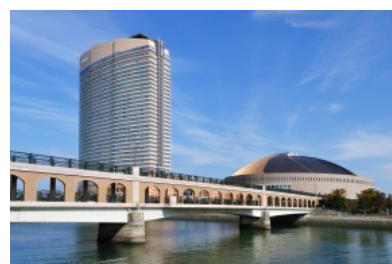
#### ～福岡市に係るトピックス～

#### ①人口が155万人を突破！

福岡市の7月1日現在の推計人口が1,550,627人となり、155万人を突破しました。

#### ②モノクル誌「世界で最も住みやすい都市」で福岡市が7位にランクイン！

毎年発表されているイギリスの情報誌『モノクル』の「世界で最も住みやすい都市（The Top 25 Cities 2016）」。2016年は昨年から大きく順位を上げ、福岡市が7位にランクインしました！



# 「環境」分野

## ●環境市民ファンド

寄付額：18,485,464円

「市民の環境保全に関する実践活動を支援するとともに地域に根ざした環境保全活動を展開することにより、本市における環境の保全を図る。」ことを目的に、平成27年度は次のような事業を実施しました。



### 3R(リデュース・リユース・リサイクル)

- ・地域集団回収等報奨制度
- ・拠点での資源物回収事業(公共施設・民間協力店・校区紙リサイクルステーション等)

など

### 温室効果ガスの排出削減

- ・地球温暖化市民協議会事業
- ・緑のカーテンプロジェクト
- ・住宅用エネルギーシステム導入促進事業

など



### 自然環境の保護

- ・ラブアースクリーンアップ(海岸清掃)
- ・生物多様性ふくおか戦略の推進
- ・不法投棄防止対策

など

### 複合的な活動

- ・エコ発する事業(市民・NPO等が自主的に行う環境活動の支援)
- ・環境フェスティバル(市民向け環境イベント)

など



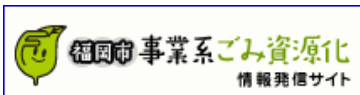
## ●事業系ごみ資源化推進ファンド

寄付額：75,000円

皆様からいただいた寄付金は、福岡市事業系ごみ資源化推進ファンドを通じて、事業者を主体としたリサイクルの取組みへの支援に活用され、循環型社会の構築の一助となっています。

《平成27年度の活用事例》

- ◆事業系ごみのリサイクルに関する専用ホームページを活用し、事業者へリサイクルに関する情報発信を行いました。
- ◆リサイクルに関する研究を行う事業者や機関に対して、研究費の一部を補助し、支援を行いました。
- ◆食品廃棄物を回収するシステムを構築した事業者に対し、費用の一部を補助し、支援を行いました。



※ 実施事業の詳細は、福岡市環境局HPをご覧ください。  
<http://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/sanhai/hp/01-03.html>

ご協力ありがとうございました！



## ●福岡の森づくり

寄付額：340,000円

皆さまの寄付金は、早良区や西区の森林を中心に約160ha(ヘクタール)の森林の整備に活用いたしました。これは、ヤフオク!ドームおよそ23個分の面積に相当します。

森林が適切に整備されることで、防災機能などの様々な機能が発揮されます。

健康な森林を次世代に残すためにも、今後とも森林事業へのご理解とご協力をお願いします。

